

坂井戸ヲ穿テテ之ヲ辨セサルヲ得ス尤モ深サ五百乃至六百呎ヲ掘下クレハ到ル處良水ヲ得ルト云フ

又此鐵道工事ニ就キ東亞細亞ロイト新聞ハ報シテ曰ク西伯利鐵道工事ハ近來大ニ捗リ既ニ今日ニ於テ其竣工期ヲ精確ニ豫定シ得ルニ至レリ最初此大工事ハ千九百四年ニ於テ成就スヘキ見積ナリシモ近來ニ至リ此見積期ハ三箇年タケ短縮セラレテ既ニ千九百一年ニ於テ幹線ハ勿論支線ニ至ルマテ悉ク公衆ノ交通用ニ供セラル、筈ナリ即チ露國工部大臣ハ千九百一年マテニ總テハ整頓ヲ期スルタメ千八百九十六年ニ於テ黑龍江線路工事ノ著手ニ差支ナキ様先ツ直ニ同線路ノ準備工事ニ著手スヘキ旨ヲ告達セリ此ノ如ク西伯利鐵道工事益々進歩スルニ隨ヒ同地方經濟上ノ狀況ハ愈々繁榮ニ赴キ西伯利ノ商人ニシテ外國殊ニ獨逸澳地利及諾威等ノ諸國ト通商取引ノ約ヲ取結ヒタル者少カラスシテ西伯利產ノ穀類ハ從前ヨリモ一層良好ナル販路ヲ見出シ又西伯利諸大河口ニ至ルマテ貨物交換ノタメニ外國商人ノ來住ヲ促スニ至リタルコトハ既ニ吾人ノ聞知スル所ナリ加フルニ露國政府ハ類ニ鐵道線路ノ兩側ニ當ル地方ニ於テ植民業ノ發達ヲ圖リ近頃農務省ヨリハ同地方ノ經濟上及植物學上ノ點ニ附キ探究セシメンカタメ官吏若干名ヲ現場ヘ派遣セリ蓋シ露國政府ヲシテ此探究ヲ遂クルノ必要ヲ感セシメタルハ植民業ニ就キ有害ナル謬說類ニ行ハレタレハナリ要スルニ前述ノ如ク西伯利ハ頓ニ繁榮ノ光景ヲ呈セントスルニ方リ獨逸ノ企業家資本家タル者ハ宜シク今ニ於テ此機運ニ應スルノ計ヲ爲スヘシ云々

其他サマルカンドクシケント間及サマルカンドアンチジャン間線路ノ一部分ナルサマルカ

ンド、ホヅセント間及ホヅセント、アンヂジャン間ノ線路準備工事モ亦既ニ著セラレタルカ
 右ノ両線路ハ一ハ露國產小麦ノタメニ新販路ヲ開發シ一ハ露國ノ綿業ヲシテ外國ノ抑壓ヲ
 脱セシムヘキ經濟上兩様ノ利益アルモノナリト云フ（本年九月六日澳國商業博物館週報）

○加里福尼貴金屬產出高

昨千八百九十三年中北米合衆國加里福尼州ニ現在セル金銀坑

ハ規模狭小ニシテ營業不規則ナル鑛坑ヲ除キ都合二千百九箇所ナリシカ此内多少ノ利潤ヲ
 生シタルモノハ千八百五十九箇所營業ハ廢止セサルモ全ク利益ヲ得ル能ハサリシモノハ二
 百四十四箇所營業中止ノモノハ五百六箇所又右ノ利潤ヲ生シタル鑛坑ノ内一年ニ附キ五十
 万弗以上ノ利益アリシモノハ二箇所、五十万弗以下二十五万弗以上ノ利益アリシモノハ六箇
 所二十五万弗以下十万弗以上ノ利益アリシモノハ二十一箇所、十万弗以下五万弗以上ノ利益
 アリシモノハ百二箇所ナリシナリ此鑛業ニ從事セル役員及勞働者ノ總數ハ一万四千四百十
 八人ニシテ之ニ支拂ヒタル給料總額ハ九百六十八万九千二百六十五弗ニ達セリ凡ソ加里福
 尼州ノ鑛業株券ハ株式取引所ニ於テ賣買セラレス多クハ株主ノ手中ニ在リテ移動セス往時
 株券投機業ノ非常ニ盛ナリシハ大抵ネヴ、ダ州ノ鑛業株券ニ係レリ但シ國勢調査局ノ調査ニ
 據シハ加里福尼州ノ金屬產出總價額ハ千九百六十九万九千三百五十四弗ナリ（十月四日澳國
 商業博物館週報）

○鐵道ノ安全

獨逸國鐵道線路ハ現時ニ於テ四万三千四百二十四キロメートル（一キロメ

ートルハ九町十間）ノ長サニ達シタリト雖モ其統計上一億キロメートルニ對シテハ一人ダモ
 死者ヲ見ス僅ニ一人ノ負傷者アルノミ百万人ニ對スル死者ノ割合ハ〇〇六人ニシテ同負傷